

編集後記

(60巻 第11号 2014年11月)

最近、京都には外国人観光客が驚くほど増えている。夜の祇園界隈では3人に1人は外国人のような気がする。政府観光局の資料によると、韓国、中国、台湾などのアジア諸国のみならず、欧米からの観光客も前年比で20~50%の伸び率を示している。アベノミクスによる円安の影響が大きいのだろうか。しかし、年間1千万人と推定される日本の外国人観光客は、数のみからいうと世界33位でしかない。フランスには年間8千万人の外国人が訪れるという。

より多くの外人観光客にクールな日本を知ってほしいという気持ちも強いが、すこし不安な感じもする。世界一とされる日本の治安は大丈夫なのだろうか。日本経済には大きく貢献するだろうが、われわれの生活に悪い影響はないのだろうか。中国からの観光客が日用品の大量買いをしているニュースを見ると、孫のオムツがなくなってしまわないかなと心配してしまうのだ。

(小川 修)